

1. 件名：実施計画の審査の進捗状況等に係る面談
2. 日時：令和3年12月1日（水）13時00分～14時55分
3. 場所：原子力規制庁6階会議室
4. 出席者
原子力規制庁 原子力規制部
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
竹内室長、澁谷企画調査官、正岡管理官補佐、大辻室長補佐、
石井係長、久川係員、塩唐松係員
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
プロジェクトマネジメント室 担当4名（テレビ会議システムによる出席）
福島第一原子力発電所 担当2名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、資料に基づき、以下について説明があった。

- 実施計画変更認可申請の状況及び今後の申請予定について
- 特定原子力施設監視・評価検討会 第96回会合の議題について
 - ✓ 廃棄物管理への人的リソース投入に向けた取組状況については、仮設集積の解消に向けた対応を含めて組織体制の見直しを含む恒久対策を現在検討中であり、検討結果がまとまり次第、次々回以降の検討会で示すこととしたい。
- 管理型最終処分場の復旧計画について

○原子力規制庁は、実施計画の変更認可申請に係る状況について東京電力と認識を共有するとともに、以下のコメントを行った。

- 特定原子力施設監視・評価検討会 第96回会合の議題について
 - ✓ 2022年度リスクマップ改定に向けた進捗状況について、各々の主要な目標に対する進捗状況を示すとともに、昨年度時点で具体的な工法等の方針が定まっていなかった目標については、現在の検討状況を説明すること。
 - ✓ NDF技術戦略プラン2021については、前回（第95回）検討会において原子力規制庁より提示した主要な確認事項に関して、原子力損害賠償・廃炉等支援機構（NDF）との間で論点等を整理した上で、次々回以降の検討会にて議論することとしたい。
- 管理型最終処分場の復旧計画について
 - ✓ 管理型最終処分場の水処理設備で排出される水のほか、フィルタ等の水処理に伴う二次廃棄物についても放射性物質による汚染を考慮した上で処分方法等を検討すること。

6. 資料

- 実施計画変更認可申請の状況及び今後の申請予定について
- 特定原子力施設監視・評価検討会 第96回の議題に関するご相談
- 管理型最終処分場の復旧計画について

以上